

安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください。

この説明書には、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表 示	内 容
 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表します。
 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、傷害や物的損害をこうむる可能性が想定される内容を表します。
	禁止(してはいけない)を示します。
	指示(必ずすること)を示します。

 警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表します。
	分解・修理・改造禁止(火災・感電・故障につながります。)
	火気禁止(火災につながります。)
	雷が発生しているときの通信線の工事禁止(感電・故障につながります。)
	リチウム電池を分離・充電しないでください。(火災・けがの原因になります。)
	基板内にリード線の切りくずなど異物を入れないでください。(回路がショートし電池が発火・発熱・漏液・破壊する原因になります。)
	不特定多数の人が出入りする場所に設置しないこと。(事故につながります。)
	本製品を危険な場所で使用しないでください。(本製品は防爆構造ではないため、危険な場所で使用することはできません。火災・爆発のおそれがあります。)
	雨水・水しぶき・蒸気など水や風の影響を受ける所に設置しないこと。(感電・故障につながります。)

 注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、傷害や物的損害をこうむる可能性が想定される内容を表します。)
	浴室や湿気の多い場所には設置しない。(感電・故障につながります。)
	配線は結線方法を確認のうえ正しく接続してください。(正常に動作しません。また故障の原因になります。)
	本製品を破棄する場合は、専門の廃棄物処理業者に依頼してください。専門の廃棄物処理業者とは、「産業廃棄物収集運搬業者」「産業廃棄物処分業者」をさします。
	本製品はリチウム電池を搭載しています。産業廃棄物として処置してください。
	本製品ははんだに鉛を含有しています。産業廃棄物として処置してください。
	接続ケーブルだけを持って本製品を持ち上げたり、運んだりしないでください。(ケーブルの断線や、接触不良の原因になります。)
	ゆすったり、落下させたり、転倒させない。(けが・故障につながります。)
	振動、衝撃の激しい場所では使用しない。(けが・故障につながります。)
	水没させない。(感電・故障につながります。)
	高いところや、足場の不安定な場所に設置しない。(けが・故障につながります。)
	高温になる場所に設置しない。(火災・故障につながります。)
	腐食性ガス、溶液の影響を受ける場所に設置しない。(火災・感電・故障につながります。)
	石油類など、危険物を貯蔵する場所に設置しない。(火災につながります。)
	ガスが残留する恐れのある場所には設置しない。(火災につながります。)
	痛んだコードを使用しないこと。(感電・発火の原因につながります。)
	長時間(半日以上)直射日光を受ける場所に設置しないこと。
	高圧線の直下など、強い電界、磁界が加わる場所に設置しないこと。
	動力・車両等により振動を受ける場所に設置しないこと。(事故・故障につながります。)

パルス電文カウンター保証書

型式：KRC-500A

保証期間

保証期間はお買い上げ日から 1年間とし、本体のみを対象とします。

免 責

- ①火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねます。
- ②取扱説明書で説明された以外の操作方法によって生じた損害に関して、当社は責任を負いかねます。
- ③当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねます。
- ④本製品の不具合から生じた損害に関しては、本製品の販売金額以上の賠償責任を負いかねます。

アズビル金門株式会社

＜設置担当者様ご記入欄＞ 設置日は必ずご記入ください。	設置年月日 年 月 日
販売店名(連絡先)	

azbil

アズビル金門株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿六丁目24番1号

弊社URL: <https://ak.azbil.com>

製品に関するお問い合わせ

製品サポートセンター  **0800-222-3322**

受付時間：10:00～12:00 13:00～17:00

(土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く)

本社事務所	03-5980-3734
北海道支店	011-783-0505
釧路営業所	0154-24-3111
東北支店	022-227-1535
北東北営業所	019-625-2094
福島営業所	024-545-3411
青森営業所	017-742-4379
秋田営業所	018-896-5980
北関東支店	0277-46-2271
新潟営業所	025-285-5131
長野営業所	026-295-2001
東京支社	03-6258-5322
さいたま営業所	048-762-7069
千葉営業所	043-201-7271
神奈川営業所	046-233-1725
静岡営業所	054-254-2055
名古屋支店	052-212-8083
北陸営業所	076-232-5610
大阪支店	06-4308-8508
中四国支店	082-263-1971
岡山営業所	086-241-8511
四国営業所	087-861-2330
九州支店	092-633-2811
鹿児島営業所	099-214-4610
沖縄営業所	098-867-4855

パルス電文カウンター(型式:KRC-500A)取扱説明書

1. 概要

本装置はパルス発信器付きメータ用の隔測カウンターです。メータからの流量信号を受信し積算値表示を行うと共に、容器の残量を監視する機能(残量管理機能)を有しています。また、5ビット通信機能を有しており双方向端末装置と接続使用することにより自動検針、集中監視が可能となります。

2. 製品のご確認

(1) 本製品がお手元に届きましたら、内容物に破損及び不足が無いかをご確認の上ご使用ください。

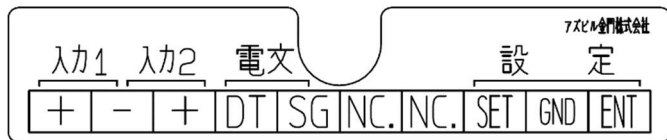
(2) 内容物

①パルス電文カウンター(本体)	1台
②本体固定用ネジ	2本
③保証書・取扱説明書(本紙)	1枚

3. 結線

(1) 準備

- ①本製品本体下部の端子カバーを固定しているネジ2本を取り外します。
- ②端子カバーを手前に引き、本体より取り外します。
- ③結線及び諸設定を行う端子台が現れます。(端子配列図参照。)
- ④2線式メータをご使用の場合は次項(2)へ、3線式メータをご使用の場合は(3)の結線を行ってください。



(端子配列図)

注1)パルス入力1及び2の一端子は共通端子です。

(2) 2線式メータをご使用の場合

- ①メータの白色線を本体端子台パルス入力1の+へ接続します。
- ②メータの黒色線を本体端子台パルス入力1の-へ接続します。

(3) 3線式メータをご使用の場合

2線入力モードの場合

- ①メータの赤色線を本体端子台パルス入力1の+へ接続します。
- ②メータの黒色線を本体端子台パルス入力1の-へ接続します。

注2)メータの白色線は接続しません。

3線入力モードの場合

- ①メータの白色線※を本体端子台パルス入力1の+へ接続します。
- ②メータの黒色線を本体端子台パルス入力1の-へ接続します。
- ③メータの赤色線※を本体端子台パルス入力2の+へ接続します。

※3線入力モードの場合、白色線と赤色線を入れ替えても正常に動作します。

(4) NCU(5ビット電文端子)の結線

- ①NCUのDTを本体端子台電文のDTへ接続します。
- ②NCUのSGを本体端子台電文のSGへ接続します。

4. 使用線材

ビニルキャブタイヤーケーブル(VCTF)0.5mm²~1.25mm²のご使用を推奨します。

5. 初期設置時の設定方法

積算値の初期値は指針値オール0、パルス入力1の重み1m³/P、パルス入力2の重み0、入力モードは2線入力モードに設定されています。変更する場合は次の設定を行ってください。

(1) 設定モード

- ①端子台のSETとGNDを5秒以上、短絡(ショート)し続けると表示が「SET Y-n」と切り替わります。このときENTとGNDを、短絡すると積算値の表示に戻ります。

SET Y-n

(2) 積算値の設定

- ①一旦短絡を離し、再びSETとGNDを10秒以上短絡すると積算値設定表示へ切り替わり、最上位桁が点滅します。上位5桁が整数桁を下位2桁が小数桁を示します。

00000.00 m³

□は点滅桁を示します。

- ②点滅桁が変更可能な桁を示しています。SETとGNDを短絡することにより、1カウント上がります。
- ③ENTとGNDを短絡することにより、その桁の数値を決定します。同時に数値の点滅が下位桁に移ります。
- ④上記の方法により「00000.00m³」から「99999.99m³」まで(最小10L単位)任意の値を設定することが可能です。積算値の7桁目まで設定が終了すると、次の項目の設定へ移ります。

(3) 入力モードの設定

- ①入力モード設定に移行すると「Pin 2」(2線入力モード)と表示されSETとGNDを短絡するたびに「Pin 3」(3線入力モード)と表示が切り替わります。

Pin 2

□は点滅桁を示します。

- ②ENTとGNDを短絡することにより、その時点の入力モードに設定され、次の項目の設定へ移ります。

(4) パルス入力の重みの設定(接続するメータのパルス出力単位に合わせて設定を実施してください。)

- ①パルス入力1の重み設定に移行すると、5桁の数字の最上位の桁が点滅します。SETとGNDを短絡することにより、1カウント上がります。ENTとGNDを短絡することによりその桁の数値が決定されます。同時に数値の点滅が下位桁に移ります。
- ②上記の方法により「000.01m³」から「100.00m³」まで(最小10L単位)任意の値を設定します。ご使用のメータのパルス仕様に従いパルスの重みの設定を行ってください。パルス入力1の重みの設定が終了すると、パルス入力2の重み設定へ移行します(3線入力モードの場合は単位表示設定に移ります)。
- ③パルス入力2の重み設定に移行した場合、5桁の数字の最上位の桁が点滅しています。パルス入力1と同様に設定を行い、最終桁まで設定すると単位表示有無の設定に移ります。

(5) 単位表示有無の設定

- ①SETとGNDを短絡するたびに、「tAnI Y」(単位表示あり)と「tAnI n」(単位表示なし)が交互に表示されます。ENT-GNDを短絡するとその時点の表示に設定され、次の項目の設定に移ります。

(6) ゼロサプレス表示有無の設定

- ①SETとGNDを短絡するたびに、「ZEro n」(ゼロサプレスなし)と「ZEro Y」(ゼロサプレスあり)が交互に表示されます。ENT-GNDを短絡するとその時点の表示に設定され、積算値表示に戻ります。

設定時注意事項)

- ・設定変更内容は次項目の設定に移った時点で確定されます。
- ・設定中はパルスカウントをいたしません。
- ・設定操作画面で60秒間放置されると、その項目の設定を破棄し、積算値画面に戻ります。

6. 通信による設定

残量警告レベルの設定および残量管理カウンターの設定を行う場合は、S型マイコンメータ用電文設定器を使用してください。また、センターと接続後は、センターからも設定変更ができます。詳しくはS型マイコンメータ用電文設定器各種の取扱説明書及びセンター装置の取扱説明書をご参照ください。